

LINBLE-Z2

隠しコマンド（パフォーマンス設定）

ver 1.0

Musen Connect, Inc.

変更履歴

バージョン	日付	主な内容
ver 1.0	2023-07-03	新規作成

目次

変更履歴	2
目次	3
1 隠しコマンドについて	4
2 コマンド仕様	5
2.1 BT:lej コマンド : パフォーマンス設定変更	5

1 隠しコマンドについて

LINBLE-Z2 には隠しコマンドが搭載されています。

隠しコマンドはそれぞれ何らかの理由によって動作保証が困難なため正規コマンドとして扱うことはできませんが、一部のお客様からのご要望を実現するため「試験的に」搭載しているコマンドです。

動作保証外であることをご了承ください、お客様の利用環境で十分な評価をした上でお使いください。

尚、隠しコマンドは今後予告なく仕様変更やコマンド削除が行われる可能性がありますので、その点もご了承くださいの上、ご利用をご検討ください。

- 隠しコマンドの使い方

BT の後に「: (半角コロン) le」を付与します。

パラメータなど詳しい実行方法は各コマンドのご説明をご覧ください。

例) BT:lej

- 隠しコマンドが実行できるのは「コマンド状態」時に限ります。

2 コマンド仕様

2.1 BT:lej コマンド : パフォーマンス設定変更

◆ 動作

パフォーマンス設定を変更します。

「スタンダードモード」は、スマートデバイスとの高い接続性を実現したい場合に利用します。

「高速モード」では、高速なBLE通信を実現したい場合に利用します。

「長距離モード」では、長距離におけるBLE通信を実現しています。

◆ パラメータ書式

BT:lej d dは10進数1桁

デフォルトは0です。

パラメータ	パフォーマンス設定	接続パラメータ設定 ※BT:lej を実施すると内部で自動的に設定が切り替わります。
0	スタンダードモード	BLE 接続前の PHY:1Mbps BLE 接続後の PHY:1Mbps 最大 MTU size : 23byte 最大 DLE : 27Byte Connection Event Length Extension : OFF
2	高速モード	BLE 接続前の PHY:1Mbps BLE 接続後の PHY:2Mbps 最大 MTU size : 247byte 最大 DLE : 251Byte Connection Event Length Extension : ON
3	長距離モード	BLE 接続前の PHY:Coded (S=8) BLE 接続後の PHY:Coded (S=8) MTU size : 23byte DLE : 27Byte Connection Event Length Extension : OFF

◆ コマンド入力例

BT:lej0↵ スタンダードモード
BT:lej2↵ 高速モード
BT:lej3↵ 長距離モード

◆ レスポンス

ACKN↵

コマンド受付

◆ 注意事項

- 「スタンダードモード」は、スタンダードモードに設定されたLINBLE-Z2と対向通信する場合や、広い機種種のスマートデバイスと接続する場合に利用します。
- 「高速モード」はLINBLE-Z2（ペリフェラル）とLINBLE-Z2（セントラル）を対向接続して、高速で通信する場合に利用します。
- 対向通信する場合は、ペリフェラル側のLINBLE-Z2とセントラル側のLINBLE-Z2を両方とも「高速モード」に設定する必要があります。
- ペリフェラル側のLINBLE-Z2とセントラル側のLINBLE-Z2は両方とも同じUARTのボーレートを設定してください。
- 「高速モード」に設定したLINBLE-Z2とスマートデバイスを接続した場合、スマートフォンの機種によっては通信接続に失敗したり、スリープットが高速にならない場合があります。
- 「長距離モード」はLINBLE-Z2（ペリフェラル）とLINBLE-Z2（セントラル）を対向接続して、長距離通信する場合に利用します。
- 対向通信する場合は、ペリフェラル側のLINBLE-Z2とセントラル側のLINBLE-Z2を両方とも「長距離モード」に設定する必要があります。
- ペリフェラル側のLINBLE-Z2とセントラル側のLINBLE-Z2は両方とも同じUARTのボーレートを設定してください。